

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域のつきあいが広がりホームの視野が広がっている。利用者のくらしを支えるつながりをさらに広げていくことに期待したい。	地域の方が、定期的に足を運んで頂けるホームになる。	ホーム内で行っていた喫茶店をイメージした時間に、地域の方が自由に参加できるようにする。	6ヶ月
2	4	知見者や新たな家族の参加等、運営推進会議が多様な意見で運営される事を望む。	参加メンバーに偏りがないようにする。	・平日開催だけでなく、土日祝日にも開催し、参加メンバーが毎回同じにならないようにする。 ・近隣事業所の管理者や議題に応じて専門の方に声をかけ、有意義な時間にする。	6ヶ月
3	35	運営推進会議で報告するだけにとどまらず、地域の避難訓練への参加や防災の備えについて知る機会を作られる事に期待したい。	災害時の協力体制が構築できる。	・避難訓練実施時に、隣近所の方が参加していただけるように働きかける。 ・町内、地区の避難訓練に参加し、情報を共有する事ができる。地域住民の協力が得られるために意見交換をする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。